

令和6年度 坂戸市立浅羽野中学校 グランドデザイン

* 学校経営方針

- ・信頼関係に基づく教育を推進する。
- ・学校全体が組織として機能することで、生徒に必要な力を身に付けさせる。
- ・意図的・計画的な教育活動を実践し、積極的にICTを活用する。
- ・いじめ・不登校問題には迅速かつ組織的に対応する。また、不登校対応の校内体制も充実させ関係機関と連携する。
- ・地域・保護者・関係機関と連携との連携を一層深め、協働による学校づくりを推進し、積極的に情報発信する。
- ・防災教育推進体制を整え、自分の命は自分で守るという意識を醸成する。

目指す学校像：生徒一人ひとりが生き生き輝く学校

学校経営理念：はじめに生徒ありき（生徒理解に立脚した生徒第一主義<スチューデント・ファースト>の教育）

学校教育目標「学び 鍛え 思いやる」～浅中力を身につけた生徒の育成～

**目指す生徒像：自ら考え、判断し、正しく行動できる生徒
～浅中力（思考・実行・協働）を身につけた生徒～**

目指す学校像

浅中力とは

目指す教師像

- ①確かな学力が身につく学校
- ②笑顔であいさつできる学校
- ③きれいで豊かな環境に囲まれた学校
- ④生徒会や部活動など生徒活動が盛んな学校
- ⑤学校行事に燃える学校
- ⑥生徒の心の叫びに耳を傾ける学校
- ⑦自分の生き方を考え、将来像を創り出す学校
- ⑧地域に開かれ、保護者や地域をパートナーとして共に歩む学校

- 思考：深く考える力
～今までの概念にとらわれず、疑問を持ち、考え抜く力～
課題発見・解決力、計画力、探究心、創造力
- 実行：前に踏み出す力
～目的や目標に対する計画を設定し、確実に行動する力～
主体性、実行力、忍耐力、向上心
- 協働：チームで働く力
～お互いの特性を認識・尊重し合い、目標に向けて協力する力～
協調性、コミュニケーション力、団結力

- 信頼の基盤は教職員一人一人から
- ①授業で勝負する教師
(できないことをできるようにさせるのが教師)
- ②粘り強く生徒指導に取り組む教師
(いつでも、どこでも、誰でも、何度でも)
- ③話を傾聴し、生徒の気持ちを大切にできる教師
(生徒の心の叫びを聴く)
- ④生徒と共に学ぶ教師
(生徒から学び、自信をつけさせる教師)
- ⑤仲間と共に切磋琢磨する教師
(学校経営参画・チーム浅中)

◇指導の重点・努力点◇

◎令和6年度学校研究課題

「ICT機器を効果的に活用した主体的・対話的で深い学びの実現に向けて」
～「協働的な学び」と「個別最適な学び」の充実～

- ・主体的・対話的で深い学びを追求する授業改善
- ・タブレット PC、ICT 機器の有効活用
- ・授業研究を中心とした校内研修の充実
- ・不易の教育基盤を守りつつ、流行への柔軟な対応の推進

◇危機管理意識の徹底◇

- ・生徒の安心・安全を最優先に
 - ・家庭地域との連携(防災組織との連携)
 - ・マイ・タイムライン・HUG・LIFEを活用した危機管理能力の醸成
- さ:最悪を想定し し:慎重に す:素早く せ:誠意をもって そ:組織で対応

浅中生のモットー：「己の欲せざる所 人に施すこと勿れ」